平成 29 年度 町 の 予算 をお知らせします

平成29年度の安堵町の予算の概要をお知らせします。

一般会計予算総額は、32億円となり、前年度より1億3.400万円(4.4%)の増額となりました。主な事業として、 地方創生の推進、社会保障の充実及び防災・減災対策等に係る経費を計上しております。

特別会計には、国民健康保険の経費、住宅新築資金等貸付事業の借入金の元利償還経費、公共下水道の整 備経費、介護保険給付費、後期高齢者医療保険に伴う経費を計上しています。また企業会計で運営されてい る水道事業会計には、安定して上水を供給できるよう所要額を計上しています。

住民の皆さん一人ひとりがより快適に、より安心して生活できるよう一般会計に32億円、特別会計に23 億1.295万円、企業会計に2億3.627万円を計上し、住みよいまちづくりを目指します。

安堵町の本年度予算

		平成 29 年度 予算額	平成 28 年度 予算額	増 減 額	増減率 (%)
	一般会計	32億0,000万円	30 億 6,600 万円	1億3,400万円	4.4
特	国 民 健 康 保 険	11億5,240万円	10 億 8,500 万円	6,740万円	6.2
	住宅新築資金等貸付事業	135 万円	135 万円	_	_
別	下 水 道 事 業	2億9,940万円	2億7,340万円	2,600万円	9.5
슾	介 護 保 険	7億6,590万円	6億6,760万円	9,830万円	14.7
	後期高齢者医療	9,390万円	8,220万円	1,170万円	14.2
計	小 計	23 億 1,295 万円	21 億 955 万円	2億 340万円	9.6
기	く 道 事 業 会 計	2億3,627万円	2億6,700万円	▲3,073万円	▲ 11.5
	合 計	57億4,922万円	54 億 4,255 万円	3億 667万円	5.6

平成 29 年度の主な事業について

総務費

●空き家等対策計画策定支援事業【新規】 5.898千円 (社会資本整備総合交付金) 空き家対策を総合的かつ計画的に実施するために

必要な計画策定に係る経費

民 生 費

- ●一時預かり保育・子育て広場運営事業 【新規】4,786千円 一時預かり及び子育て広場の運営に係る経費
- ●地域密着型サービス施設等整備促進事業【新規】 37.589千円

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるため の支援に係る経費

放課後児童健全育成事業

16.935千円(対前年 352千円増) 放課後児童保育室の運営に係る経費

ごみ処理施設広域化に伴う総合業務委託【新規】

9.565 千円

ごみ処理広域化に伴う新収集計画及び住民説明資 料作成等に係る経費

- 健康増進事業【新規】 1,064千円 第2期するやか安堵21計画・食育推進計画の中間 評価に係る経費
- ●子育て支援システム更新事業【新規】 7.936千円 子育て支援対策用システムの更新に係る経費

農林水産業費

町単独農道整備事業

7,741千円(対前年 3,760千円増) 笠田地区の農道整備に係る経費

水と農地活用促進事業

16,470千円(対前年 9,300千円増) 笠日地区の農道舗装に係る経費

土木費

町単独道路維持補修事業

46.921千円(対前年 1.611千円増) 町道の維持管理に係る経費

道路維持修繕及び橋梁修繕事業 (社会資本整備総合交付金)

87.000千円(対前年 34.000千円増)

道路及び橋梁の維持修繕等に係る経費

消防ポンプ車購入【新規】 5.562千円 地域消防力強化のための消防ポンプ車の買い換え に係る経費

教 音 費

小学校・中学校運営事業

70,332千円(対前年 1,328千円増) 小学校及び中学校の運営に係る経費

文化祭開催事業 3,900千円(対前年 3,257千円増) 町文化祭、国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭 開催に係る経費

平成 29 年度 一般会計 歳入

《歳入とは》

特

一年間に町に入るすべての収入のことをいい、右のグラフのとおり歳入の占める割合が最も多いのが地方交 付税です。これは所得税や消費税など国が徴収した税金の中から町の財政状況に応じて交付されるお金です。 この他、住民税や固定資産税など皆さんに納めていただく町税、特定の事業に対して国や県から交付 される補助金、町債などが主な財源として挙げられます。

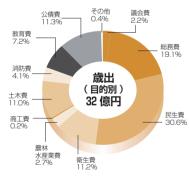
区分	平成 29 年度 当初予算額	対前年度 増減額	増減率 (%)
町 税	7億1,244万円	▲ 132万円	▲ 0.2
地方譲与税等	2,446万円	255 万円	11.6
その他交付金等	1億2,291万円	▲ 1,611 万円	▲ 11.6
地方交付税	13億5,600万円	▲4,800万円	▲ 3.4
分担金負担金	753 万円	184 万円	32.3
使用料手数料	8,457万円	▲ 899 万円	▲ 9.6
国庫支出金	2億1,009万円	2,135万円	11.3
県 支 出 金	1億8,332万円	4,173万円	29.5
町 債	1億3,660万円	▲ 1,500万円	▲ 9.9
繰 入 金	2億0,000万円	1億0,000万円	100.0
その他	1億6,208万円	5,595万円	52.7
合 計	32億0,000万円	1億3,400万円	4.4



平成 29 年度 一般会計 歳出

《歳出とは》

町の一年間におけるすべての支出のことをいい、歳出を目的別・性質別に分けて2つのグラフにあらわして います。普通建設事業費には、町道の路面補修や農道整備の工事費などが盛り込まれています。



【平成 29 年度 一般会計 歳出(目的別)】								
区分		分	平成 29 年度 当初予算額	対前年度 増減額	増減率 (%)			
議	会	費	6,969万円	41 万円	0.6			
総	務	費	6億1,097万円	2,560万円	4.4			
民	生	費	9億7,918万円	4,912万円	5.3			
衛	生	費	3億5,909万円	▲ 81 万円	▲ 0.2			
農林	農林水産業費		8,563万円	2,570万円	42.9			
商	I	費	778 万円	22 万円	2.9			
土	木	費	3億5,102万円	4,782万円	15.8			
消	防	費	1億3,069万円	▲ 1,291 万円	▲ 9.0			
教	育	費	2億3,131万円	130 万円	0.6			
公	債	費	3億6,178万円	122 万円	0.3			
そ	の	他	1,286万円	▲ 367 万円	▲ 22.2			
合		計	32億0,000万円	1億3,400万円	4.4			



